

よくある質問

1. 《修士課程》修士論文指導はどうやって履修登録するのでしょうか。

「修士論文指導」は、修士課程を修了するための必修科目で、修士課程 2 年次に論文を提出し合格した場合に修得できる科目です。**修士課程 2 年次に論文題目届の提出を確認してから学生支援チーム（大学院担当）で履修登録を行いますので、学生は履修登録の必要はありません。**

修士論文に関しては下記のページもあわせてご参照ください。

◆在学生ポータル > 修士論文について

<https://www.l.u-tokyo.ac.jp/student/9928.html>

2. 《博士課程》博士論文指導は毎年度履修できますか。

「博士論文指導」は、博士課程 1 年次から毎年度履修登録できます。必修科目ではありませんので、指導教員と相談のうえ、履修登録していただくようお願いいたします。

博士論文に関しては下記のページもあわせてご参照ください。

◆在学生ポータル > 博士論文について（概要）

https://www.l.u-tokyo.ac.jp/student/doctor_thesis/summary.html

◆在学生ポータル > 博士論文について（提出）

https://www.l.u-tokyo.ac.jp/student/doctor_thesis/submit.html

3. 昨年度と同じ授業を履修した場合に単位は取得できますか。

授業担当教員にご相談いただくようお願いいたします。毎年度科目番号が更新されるため履修登録はできますが、成績を付けるかどうかは授業担当教員毎の判断になります。

4. 履修モデルはありますか。／どの授業を履修すればよいでしょうか。

授業の履修は指導教員の指示に従い行うこととされておりますので、履修計画については指導教員の先生とよくご相談ください。

5. 《修士課程》修了には何単位必要ですか。

30 単位の修得が必要です。そのうち、指導教員の指示に従い、所属する専攻及びコースの選択必修科目から 16 単位以上を修得しなければなりません。指導教員の承認を

得て、他のコース、他の専攻、他の研究科及び学部の科目を履修し、自由選択科目の単位とすることができますが、学部の科目は 8 単位が限度です。

なお、修士論文を提出する学年の初めにおいて 16 単位以上を修得していないと、修士論文を提出することができないので、ご注意ください。

このほか専門分野にて定められた要件がある場合がありますので研究室にご確認ください。

6. 《博士課程》修了には何単位必要ですか。

20 単位の修得が必要です。そのうち、指導教員の指示に従い、所属する専攻及びコースの選択必修科目から 8 単位以上を修得しなければなりません。指導教員の承認を得て、他のコース、他の専攻、他の研究科、修士課程及び医学部医学科の科目を履修し、自由選択科目の単位とすることができますが、医学部医学科を除く学部の科目は、自由選択科目の単位にはできません。また、修士課程において 30 単位以上修得した場合で、満期退学前もしくは修了前に、修了要件として定められた所要科目の単位に不足がある場合には、指導教員の承認を得て、その超過単位のうち 8 単位（ただし、学部の単位は含められない）を限度として博士課程の単位とすることができます。下記 9. の回答もあわせてご参照ください。

このほか専門分野にて定められた要件がある場合がありますので研究室にご確認ください。

7. 教職認定科目について修了要件に含めたいので大学院の科目番号で履修登録してもよいでしょうか。

一種免許状の必要単位を修得する場合、学部と大学院との共通科目となっている科目の履修登録を行う際には、**必ず学部の科目として履修登録していただく必要があります**。大学院の科目として単位を修得した場合は教職科目として認定されません。修了に必要な単位は上記 5. および 6. の回答もあわせてご参照ください。

専修免許状の必要単位を修得する場合は、大学院開講科目を修得する必要があります。教職認定される科目は一部に限られますのでご注意ください。なお、本研究科では、博士課程において教職科目として認定されている科目はありませんので、博士課程進学後に本研究科で開講する専修免許状の認定科目を教職認定科目として履修することはできません。博士課程進学後に専修免許状の必要単位の修得を希望している方は、十分ご注意ください。

教職に関しては下記のページもあわせてご参照ください。

◆在学生ポータル > 教職関係

<https://www.l.u-tokyo.ac.jp/student/teacher.html>

8. 指導教員確認期間とは何ですか。

指導教員確認期間は、履修登録期間の終了後に設けられており、指導教員が指導学生の履修登録科目を確認するための期間です。授業の履修は指導教員の指示に従い行うこととされていますので、確認の結果、科目の追加や削除が発生する場合に手続きを行う必要があります。手続きは教員宛にご案内しております。**なお、指導教員確認期間後に科目の追加・削除を行うことはできません。**

9. 《博士課程》修士課程在籍時に修得した単位を博士課程の修了単位に含めたいです。

まずは博士課程での履修について、指導教員とご相談のうえで計画的に進めていただくようお願いいたします。博士課程の満期退学前もしくは修了前に、修了要件として定められた所要科目の単位に不足がある場合には認定申請手続きを行うことが可能です。

10. 特殊研究（または演習）の授業のみを履修して修了することはできますか。

研究科では選択必修科目のうち、特殊研究・演習でそれぞれ何単位以上修得が必要などの要件は定めておりませんが、専門分野にて必要な単位数を定めている場合がありますので研究室にご確認ください。

11. 科目担当教員に連絡したいのですが、どうすればよいでしょうか。

シラバスに連絡先が記載されていないか確認してください。UTOL のメッセージ機能が有効になっている場合にはそちらもご活用ください。

◆utelecon > UTOL でメッセージ機能を利用する（履修者向け）

<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/utol/students/messages/>

問合せ先：学生支援チーム 大学院担当 (in[at]L.u-tokyo.ac.jp)